

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392500332
事業所名	認知症高齢者グループホーム どんぐりの森

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	コロナ禍ため、地域との付き合いは困難になっているが、ハナモモの会の植樹、花壇の手入れについては地域との交流が行われている。 コロナ収束後は従来のように、積極的に地域の夏祭りの参加や、ボランティアの受け入れ、近隣中学生の職場体験受け入れ等、行う予定である。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	コロナ禍でも同一敷地内にある三事業所合同で 地域包括支援センター、民生委員、地域役員、家族、職員等、出席で運営推進会議を年6回開いている。 事業所の取組み、事故報告、前回の振り返り等、行い、出席者からの意見や提案、情報交換等を行い、意見や要望、助言等を運営に反映させている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	市の福祉課と連携して認知症カフェを運営している。 介護認定の更新や変更、加算の算定などで 相談や連絡 をしており、日頃から市へ出向くようにしている。 市主催の イベントや講習会等に 職員が参加している、また介護相談員の派遣も受け入れている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	運営推進会議に家族代表二名が必ず出席しており、意見や要望を伝えている。 家族の面会時また電話連絡でも意見、要望等を聞き取り、運営に生かしている。 三カ月毎に季刊誌「どんぐり広場」を発行し、写真付きで日常行動等が紹介され、家族等に喜ばれている。	○
重点項目⑤		評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

備考欄

運営推進会議についてはコロナ過にも関わらず、三施設合同ではあるが、年六回通常通り開催された。
--

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価							○	○	○	○	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	運営	○								